

株式会社マネジメントセンター
〒310-0836 茨城県水戸市住吉町-97-2
MSKビル2F
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672
URL : <http://www.isommc.com/>



編集責任者
松本幸雄



今年の仕事始めより、新事務所に移転しました。これを契機に気分を一新して、新たな創業の気持ちで仕事をしていきたいと思っています。お近くに来た際はぜひ、お立ち寄りください。

新給与制度で業績アップ

皆さんの会社では、社員の業績をどの様に評価して、働く意欲を高めていますか？正しく評価されると、普通の人でも大いに働く意欲が増しますが、反対に正当に評価されないと、能力のある人でもやる気をなくしてしまいます。

今回は従来の常識を打ち破った「新給与制度」を導入して業績を大幅に向上させた事例を紹介します。

(1) 歩合制をやめる

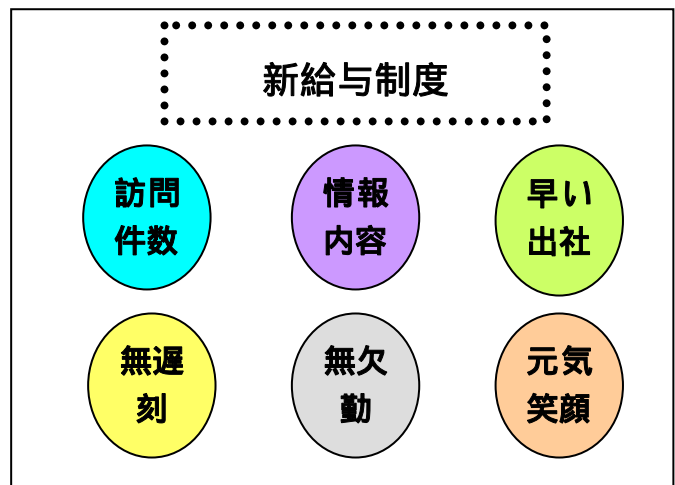
今回紹介する会社は、滋賀県にある不動産と建築を手がける「びわこホーム」です。この会社は現在滋賀県南部でシェア 30%を誇る優良企業で、2010年は売上高 14 億円で経常利益は 1 億円です。この会社は、従来は他の同業者と同じように「営業成果給」を実施していました。しかし、その制度を続けるうちに、社員が自分の顧客しか見なくなり、また社員同士の雰囲気はドンドン悪くなり、それにつれて業績が大変悪化してきました。そこで、上田社長は悩んだ末に問題の原因が社内での競争を生み出す「営業成果給」にあるのではないかと考えて、大幅に給与制度を変えました。変えた内容は、それまでの結果・成果主義から、育成主義にしたことです。すなわち、社員を育成する目的で、「成長シート」というものを作成して、その中で、お客様を何件訪問できたか、お客様と 10 分以上話した件数、お客様の情報をどれだけ把握したか、30 分前に出勤した日数、元気に笑顔で挨拶した日数などを評価点にしました。

(2) 透明性の高い制度

上記の評価項目では件数や日数で評価点を決めるため、誰でも正しく評価ができ、また努力さえすれば高い評価が得られる制度になっています。従って、当初は制度に対して疑問視していた社員も、実

際に制度がスタートすると透明性が高く、納得できるものであることが分かってきました。

筆者の経験でも結果至上主義より、人間として基本的な事ができ信頼できる人を育てることの方が、会社には重要だと思います。過去に顧問先の A 社で、優秀な営業マン 1 人に売上を頼っていましたが、会社の経営が少し悪くなった途端に、その営業マンは辞めてしまいました。しかし、その後その穴を埋めるために、残った他の営業マンが奮起して協力しあい、今まで以上の成果を上げた事例があります。



(3) 新制度の成果は

最後にびわこホームの新制度の成果について報告しますと、以下の五点が挙げられます。今まで同僚はライバルだったのが、“同僚は仲間”、今まで社員同士の中が悪かったのが、“社員は家族”、今まで担当する顧客だけ丁寧だったのが、“全ての顧客に丁寧”、今まで離職率が高かったのが、“定着率が高い”、将来が見えなく不安だったのが、“将来が楽しみ・安心”。

上記の様に、今までは個人の力を如何に発揮させるかという制度でした。それを、社員全員の総合力を最大限に発揮させる制度へと変更した事により、会社の全体の業績が大幅に向上するという成果が表れてきました。この様な制度も参考にされては如何でしょうか

(担当：松本)

地元の元気な 中小企業紹介!

今回は茨城県内の製造業の取り組みを紹介します。

会社名 株式会社ヨシダ
所在地 茨城県水戸市塩崎町2363
TEL 029-269-3131
業種 金属製品製造業

(1) 環境活動の取り組みで、経費85%削減!

(株)ヨシダ様では、数年前から環境活動に取り組んでおり、確実にその成果が出ています。ひとつは廃棄物処理に掛かる経費を大幅に削減できた事です。

様々な分別の徹底を行い、3年前は年間70万円掛かっていた廃棄物の処理費用が、一昨年は38万円、昨年は10万8千円と、当初から比べると85%も削減されました。

削減分を活用し、年末の忘年会を盛大に行ったそうです。今年は年間費用ひとケタ台に挑戦しています。

(2) 「エコ川柳」の社内募集

社内での「エコ川柳」募集も行いました。集まった総数は119件にのぼり、社員の皆さんの環境に関する意識が向上したことは間違いありません!

その一例を紹介させていただきます。

【(株)ヨシダ様での優秀作品】

- ・節電に 頭悩ます 野上さん(総務部長)
- ・誰にでも 必ずできる エコがある
- ・運転中 心とアクセル ゆるやかに

【筆者推薦】

エコ意識 持ったあの子は エーコやなぁー

分別の
状況



LED電球はどのくらいお得?



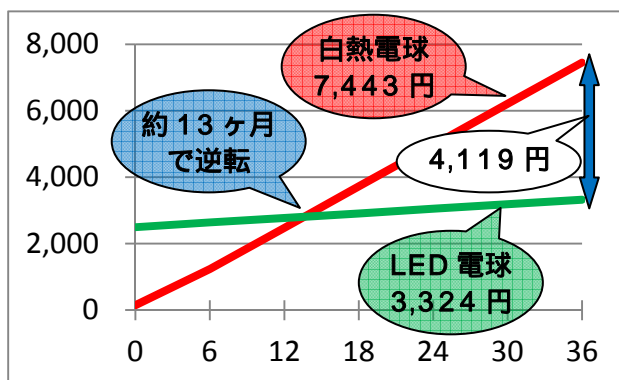
従来の白熱電球に比べて消費電力が少なく、電気代の節約やCO2削減による温暖化防止も期待されているLED電球。

最近は価格も下がってきており、購入しやすくなっています。

白熱電球に比較して、どの程度の電気代が削減できるか、試算してみました。

試算条件

電気代: 0.022円(1時間・1ワット当り)
白熱電球: 消費電量 54W(60W型)
寿命 1,000時間(6ヶ月毎交換)
価格 100円(100円×6回)
LED電球: 消費電力 6.5W
寿命 40,000時間(交換なし)
価格 2,500円
使用時間: 8時間/日、160時間/月



電球 1 個あたり、3年間で4,119円の削減となりました。



LED電球の寿命は約40,000時間と長い
ため、長期間の使用によりさらに電気代の削減が期待できます (担当: 米原)

業務内容

ISO・Pマーク

ISO9001/ISO14001/
ISO22000/ISO27001/
Pマーク(JISQ15001)

経営戦略・事業計画

経営戦略・事業計画、
営業計画・売上利益計画

社員教育・業務改善

業務改善、問題解決力、
リーダーシップ、目標管理、
営業のポイント、コミュニケーション

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL: 029-246-4671 FAX: 029-246-4672 E-mail: info@isommc.com